一般社団法人 日本電気協会 九州支部 主催の「第 108 回 電気設備保全管理講習会」が、

「シン・電気設備の保全技術の継承!」

～ 電気設備保全のコア技術(真)から、IoT 等を活用した保安確保(新)まで ～

というテーマで、令和 6 年 5 月 30 日(木)~31 日(金) [2 日間]　開催されました。

この講習会に、当社が講師として参加し、
NITE（独立行政法人製品評価技術基盤機構）の「スマート保安技術カタログ」に掲載されている、当社の高圧絶縁状況の常時監視システム「G-Pacs」と、このシステム導入に伴う年次停電点検の 3 年に一度への延伸化について、「遠隔常時監視と停電点検延伸の組合せ」という内容で、講演をいたしました。

2024/5/31　講演時の様子　（講演者は、エネサーブ㈱　上席執行役員・電力設備保守点検部門長　種岡高美）